



がまち・にのみや

～生活支援コーディネーターだより～

発行／二宮町社会福祉協議会 地域包括支援センターなのはな
住所／〒二宮町二宮961(二宮町役場庁舎1階) ☎0463-71-7085 H30.9発行

第1号



生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員)

介護保険改正により、二宮町では平成29年3月より「介護予防・日常生活支援総合事業」(総合事業)が始まりました。少子高齢化が進み、2025年には、団塊の世代が後期高齢者(75歳以上)に入ります。このままでは介護される人数が増えて、介護する側の人数・費用が足りなくなることが予測されているため、今から介護予防・生活支援に取り組むことが大切です。

いつまでも元気に安心して暮らすために
助け合い・支え合いが必要です!

住み慣れた地域で自分らしい生活を続けることができるように、地域づくり(介護予防・生活支援・社会参加など)の体制の充実を図る調整役です。

①

地域に今あるサービスと不足しているサービスの把握と創出、地域活動の担い手養成等の資源開発を行います。

②

関係者間の情報共有・提供・意見交換等、連携のためのネットワーク作りのお手伝いをします。

③

地域の支援ニーズと取り組みの橋渡しを行います。

現在、町内で実施されているサービスや教室・サークルなどの資源情報を集めているところです。まだまだ情報を集めきれっていませんが、少しずつ集めた情報は提供していきます。みなさんの知っている情報を教えてください!

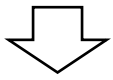


自己紹介
石川 慎輔
35歳
町民の皆様のお役に立てるよう頑張ります。

表面つづき

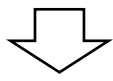
まずは話し合い。

ずっと住み続けられる地域には、どんな活動が必要か？
わいわいガヤガヤ、井戸端会議でみんなで一緒に考えます。



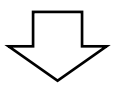
二宮町の生活支援について話し合う協議体 「お互いさま推進協議会」

地区の方、民生委員さん、介護事業所、コンビニの店長さん、西友の店員さん、町、社協など15名の委員で、3か月に1度集まり、話し合いや活動報告を行っています。



話し合いの中から、今ある資源をまとめたものを、多くの町民の皆さまに知ってもらいたいとの思いで、出来た成果物。

それが！



生活支援サービスファイル



通いの場18か所にあるよ！

相談先・通いの場・家事・宅配・弁当・安否確認・緊急対応など

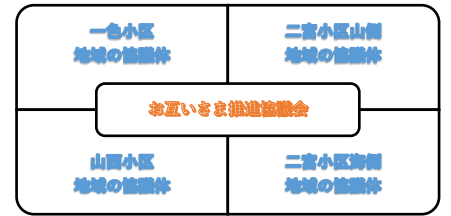
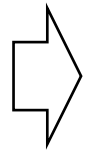
町・社協のホームページにも掲載しています。



二宮町生活支援サービスで検索！

協議体とは・・・

いろいろな人が集まって、将来の自分や家族、友人、知人、地域の人のために、何ができるのかを一緒に考え、お互いさまの気持ちを持ちながら支え合えるよう、話し合う仕組みが地域の協議会です。



小学校区単位での地域の協議体
(イメージ)

地域支え合いセミナー開催



「おたがいさま」「支え合い」活動に興味のある方を町広報紙や関係機関にて参加者を募り、「今、地域に求められる支え合い」をテーマに さわやか福祉財団研究アドバイザー・服部氏の研修会に参加していただきました。その後各小学校区を基本とした単位に分かれ、二宮町の地域全体がみなさんの居場所となるように、地域それぞれの強みや特色、今現在やっていることなど「こんなことができたらいね！」「あったらいいね」の気持ちを大切に話し合いました。



一色小区



二宮小区



山西小区